

令和4年度 第1回千葉県U18バスケットボール選手権大会

《競技上・運営上の注意とお願い》

- ①大会会場へ来場できる選手は、JBAに登録された者とし、人数制限はしない。
- ②ベンチにエントリーできる選手は15名以内、スタッフ5名以内とする。
(引率責任者1名 コーチ1名 Aコーチ1名 マネージャー1名 トレーナー1名
選手15名)
- ③プログラムに記載された選手の中から、試合ごとに15名のエントリーを変更してもよい。
- ④大会初日、会場に到着しだい、大会事務局、TO、相手チームに提出すること。2日目以降、メンバーの変更がなければ、メンバー表の提出はTO、相手チームのみとする。
- ⑤ベンチエリアは、組合せ番号の若いチームがユニフォームは淡色、ベンチはオフィシャル席に向かって右側とする。
- ⑥各チームは指定された受付時間を守り、必ず健康チェックシートを提出する。
健康チェックシートは参加承諾を兼ねているので、保護者の自署、検温結果等、記入漏れのないようにすること。健康チェックシートに☑が入らない箇所がある場合には、該当選手は、原則大会への参加は見合わせる。ただし、学校長、チーム責任者(クラブ・ユース)の許可があれば、その限りではない。
- ⑦試合は定刻での開始とし、前の試合が遅れた場合は、20分のウォーミングアップ時間を確保する。
- ⑧試合前のウォーミングアップについては、試合をする会場のルールに従って行うこと。
ハーフアップは行わない。
- ⑨ベンチメンバーはアップや試合中に声を出して構わないが、声を出す場合には、原則マスクを着用すること。エントリー外の応援者は必ずマスクを着用し、応援の声は極力控える。スタッフについては、声を出して指示する際は、マスクを外したり、下げたりせずに行うようにすること。暑熱対策を考え、マスクを外すことを許可する場合もあるが、感染対策のために、声の出し方には十分配慮すること。
- ⑩試合球については、molten12面体とする。(大会主催者が準備)
- ⑪TOについては、ウィンターカップ1次ラウンドと同時進行で行うため、第1試合で試合をした敗戦チームは、同じコートの第2試合のTOとランニングスコア(コートキーパー等)を行う。
第1試合のTO・コートキーパーについては、第2試合のチームが原則行う。組合せ番号の若いチームがTO、番号の大きいチームがランニングスコアを行う。

- ⑫大会4日目の試合終了後、3位表彰式およびベスト5（3位チーム該当者）表彰を行う。
大会最終日の試合終了後、表彰式およびベスト5（優勝・準優勝チーム該当者）表彰を行う。優勝、準優勝、3位（2チーム）へ賞状、優勝チームにはトロフィーを授与する。
大会ベスト5へは景品の授与をする。ベスト5の選出については、ベスト4以上のチームからのスタッフ推薦とする。（優勝チーム2名、ほか1名ずつ）
- ⑬プログラムについては、エントリー選手すべて購入することを原則とする。
プログラム代の徴収については、大会参加初日に大会本部へ支払う。
1部300円×購入部数分を用意すること。
一般販売を行わないため、保護者等の購入希望については、予めプログラム購入希望書へ含めて申し込むこと。
- ⑭本大会においては、ライブ配信はしない。
- ⑮保護者（父母）の試合観戦については、以下の点について遵守すること。
- ・ 高等学校会場および公営体育館において、各家庭2名までの観戦を可とする。（学年は問わない）
 - ・ 未就学児を同伴している場合は、未就学児の入場も認める。
 - ・ 各校顧問は、大会前に来場する人数を把握し、健康チェックシートを事前に保護者へ配布すること。
 - ・ 保護者の受付時間は、試合開始時間の20分前とし、顧問が応援席へ誘導する。
 - ・ 試合終了後、各校顧問は速やかに保護者を体育館外へ誘導する。
 - ・ 保護者による選手の送迎は原則可とするが、会場敷地内の常駐は禁止する。
- ⑯試合終了後、各チームは使用したベンチエリア、応援席等の消毒をする。消毒セットについては、各チームで必ず持参し、更衣室等も自分たちで消毒をしてから退室すること。